



## 田園都市線渋谷駅に世界最大サイズのCOB型LED広告ビジョン 「ビッグサイネージプレミアム」が登場！

～渋谷の情報発信力を一層高めるメディアが誕生～

株式会社東急エージェンシー（本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：澁谷尚幸）と東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区 取締役社長：高橋和夫）は、4月22日(月)より、新たに田園都市線渋谷駅において、世界最大サイズのCOB型LEDビジョン「ビッグサイネージプレミアム」の運用を開始いたします。

こちらの詳細ならびにお問い合わせ先は、別紙のとおりです。

2019年3月7日

**田園都市線渋谷駅に世界最大サイズのCOB型LED広告ビジョン(※1)  
「ビッグサイネージプレミアム」が登場！  
～渋谷の情報発信力を一層高めるメディアが誕生～**

東京急行電鉄株式会社  
株式会社東急エージェンシー

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と株式会社東急エージェンシー(以下、東急エージェンシー)は、東急線沿線や東急バスの交通広告媒体、東急線沿線フリーマガジン「SALUS」、国内有数の屋外広告集積地である渋谷駅周辺の屋外広告媒体を、「TOKYU OOH」として展開・販売しています。4月22日(月)から、新たに田園都市線渋谷駅において、世界最大サイズのCOB型(※1)LEDビジョン「ビッグサイネージプレミアム」(以下、本ビジョン)の運用を開始します。

本ビジョンは、JRや東京メトロへの乗り換え動線上の地下2階に設置します。COB型1.9mmファインピッチ(※2)LEDビジョンを採用し、サイズは、高さ約2m、幅約25m、面積約50㎡で、OOH用のCOB型LEDビジョンとしては世界最大サイズです。視認角度が高く、どの角度から見ても明るさや色が変わらずに鮮明に見えることが特徴です。既に稼働中の隣接するデジタルサイネージや、大型の駅ばりボードなどと同時期に放映・掲出することで、駅全体をジャックしたインパクトのある訴求を、渋谷駅を目的地としたお客さまだけでなく、他社線への乗り換えのお客さまにも行うことができます。

また、LEDビジョンの上部には光を使ったパナソニック株式会社の新しい情報コミュニケーションツール「LinkRay™」を設置しており、スマートフォンなどと連動した双方向配信にも対応可能な機能を実装させることで、拡張性を持たせた次世代メディアとして活用します。

1年間で約11億人が利用する(※3)渋谷駅周辺では、ハチ公前交差点周辺の大型ビジョンや壁面などで、日本で最も注目度の高い屋外広告媒体を活用した大規模な広告投資が行われており、世界への高い情報発信力を持つメディア都市としての側面も注目を集めています。

また、渋谷駅周辺では、東急グループが中心となって推進する再開発により、昨年9月にオープンした「渋谷ストリーム」「渋谷ブリッジ」をはじめ、今秋には「渋谷スクランブルスクエア第I期(東棟)」の開業、「渋谷フクラス」の竣工が予定されており、ますます国内外からの来街者の増加が予想されます。

東急電鉄、ならびに東急エージェンシーは、今後も発展を続ける渋谷を中心に、魅力的な広告媒体を開発し、メディア都市・渋谷の情報発信力を高めていきます。

以上

「ビッグサイネージプレミアム」の詳細については別紙のとおりです。

※1 COB=Chip On Board: LED発光チップを集積して基板にパッケージングしたLEDパネルです。視認角度、耐衝撃性、表示面防水性などにおいて、従来のSMD方式を凌駕する新世代LEDディスプレイです。 ※2 ファインピッチ: 2mmピッチ以下の高精細LEDディスプレイ ※3 2017年度各鉄道会社公表データより作成



▲「ビッグサイネージプレミアム」(イメージ)

(参考)この資料は本日、国土交通記者会、都庁記者クラブ、ときわクラブ、東京商工会議所経済記者クラブにお届けしています

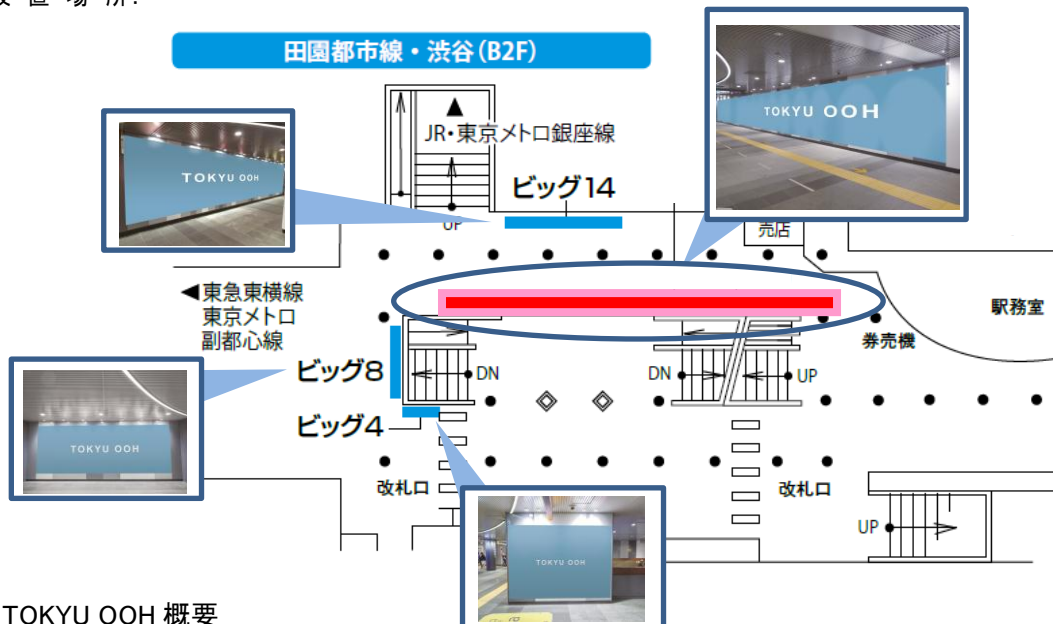
本リリースに関するお問い合わせ先

東京急行電鉄株式会社 社長室広報部広報企画課 報道担当 電話:03-3477-6086  
株式会社東急エージェンシー 経営企画局秘書・広報部 電話:03-3475-9382

【別紙】

■「ビッグサイネージプレミアム」媒体概要

- ・名称:ビッグサイネージプレミアム
- ・画面サイズ:H2,052mm×W24,928mm
- ・解像度:H1,080dot×W13,120dot
- ・放映時間:毎日4:30~25:00の(20.5時間)放映を予定
- ・LEDピッチ:1.9mm
- ・音声設備:無し
- ・運用開始:2019年4月22日~
- ・掲出料:1週間 400万円
- ・設置場所:



■TOKYU OOH 概要

東急線沿線や東急バスの交通広告媒体、「東急線沿線フリーマガジン SALUS」、国内有数の広告集積地である渋谷駅周辺の屋外広告媒体を、「TOKYU OOH」として展開・販売しています。新しい文化の発信地である渋谷への来街者や、東急線沿線住民に向けてのユニークなメディアを運営し、生活者の反応、動向を敏感にキャッチしています。

ホームページ: <http://www.tokyu-oooh.jp/>



▲ハチ公・南館ビッグシート(ハチ公サイド)



▲TOQ ビジョン(車内液晶モニター広告)

## ■LinkRay™概要

光 ID 技術「LinkRay™」は、LED 光源から送信される ID 信号をスマートフォンで受信して情報を素早く入手できるものです。街の中で使われている明かりや光（デジタルサイネージ、看板、「光 ID」送信機能付きの LED 照明）などから発信された光信号（ID）をスマートフォンのカメラで読み取る（専用アプリで撮影）だけで、さまざまな情報を入手することができます。

アプリを起動してカメラをかざすだけですぐに ID を読み取れる高速性、高カバレッジな対応端末、ID のコピーを防ぐためのセキュリティが特徴です。

なお、光 ID 技術「LinkRay™」は、パナソニックがビジネスの現場で長年培ってきた先進コア技術と B2B システム提供ノウハウを活用した IoT サービス「μ Sockets（ミューソケッツ）」の一つとして提供いたします。

## LinkRayの仕組み



## 「光ID技術」の特長



\*1：ベストエフォートです。  
\*2：受信できる光の範囲には限りがあります。

## LinkRayシステム構成

スマートフォン搭載のイメージセンサー（カメラ）で光ID信号を読み取った後、IDをLinkRayサービスプラットフォームに照会。受け取ったURLを使ってWebサーバーにアクセスし、コンテンツを表示させます。



以 上